

総務委員会 活動報告書（令和4年4月～）

活動日	項目	内容
<p>令和4年 5月11日（水） （閉会中の開催）</p>	<p>閉会中の審査等</p>	<p>◆陳情1件の審査 4第6号陳情 条例制定義務の課題を明らかにすることを求める陳情 審査においては、陳情内容を踏まえ、説明員の出席を求めず、直ちに自由討議を行いました。 自由討議では、様々な意見が出されましたが、全て陳情に賛同できない旨の意見でした。 自由討議を終了した後、1名の委員から反対の立場で討論がありました。 起立により採決を行った結果、起立はなく、本陳情は不採択と決しました。</p> <p>◆所管事務調査の協議について 「行政のデジタル化について」を議題とし、令和4年度から令和8年度までの5年間を計画期間とする、「第五次東大和市情報化推進計画」について、担当部局からの説明を受け、質疑を行いました。 また、説明、質疑などで確認した点について、委員間で議論しました。</p>
<p>6月10日（金） （第2回定例会中の開催）</p>	<p>定例会中の審査等</p>	<p>◆座席の指定について ◆陳情2件の審査 ①4第8号陳情 市の条例・規則で「権利の得喪に関わる文書」の規定を加えることを求める陳情 初めに、当市の状況と、陳情で例として挙げられている羽村市の条例について確認しました。 その後の審査においては、陳情内容を踏まえ、説明員の出席を求めず、質疑を省略し、直ちに自由討議を行いました。</p>

		<p>自由討議では、様々な意見が出されましたが、全て陳情に賛同できない旨の意見でした。</p> <p>討論はなく、起立により採決を行った結果、起立はなく、本陳情は不採択と決しました。</p> <p>②4第10号陳情 緊急事態に関する国会審議を促進する意見書の提出を求める陳情</p> <p>陳情内容を踏まえ、説明員の出席を求めず、質疑を省略し、直ちに自由討議を行いました。</p> <p>自由討議では、賛否、それぞれ多数の意見が出されました。</p> <p>自由討議を終了した後、1名の委員から反対の立場で討論がありました。</p> <p>起立により採決を行った結果、本陳情は起立多数で採択と決しました。</p> <p>陳情で求められている意見書については、陳情趣旨と自由討議の内容を踏まえ、正副委員長で文言整理を行い、総務委員会として提出することを決定しました。</p> <p>◆所管事務調査2件の協議について</p> <p>「市の防災及び防犯対策のうち総務部の所管に関すること」として、令和4年3月から令和4年5月までの災害対応等について、担当部局からの報告とともに、大雨等の対応についての情報提供がありました。</p> <p>報告終了後、委員から質疑があり、内容に関する詳しい説明が行われました。</p> <p>次に、「行政のデジタル化について」を議題とし、庁内ネットワーク環境の改善について、担当部局からの説明を受け、質疑を行いました。</p> <p>また、行政のデジタル化に先進的である渋谷区のデジタル化の取組について、7月22日に視察を行うため、会議規則第96条の規定に基づき、議長に対して委員派遣承認要求することを決定しました。この委</p>
--	--	---

<p>7月14日（木） （閉会中の開催）</p>	<p>閉会中の審査等</p>	<p>員派遣については、新型コロナウイルス感染拡大等の理由により、変更または中止を要する場合については、その措置を正副委員長に一任することも、併せて決定しました。</p> <p>◆陳情3件の審査</p> <p>①4第11号陳情 自治体憲法としての「東大和市憲法条例」の制定を求める陳情</p> <p>審査においては、陳情内容を踏まえ、説明員の出席を求めず、直ちに自由討議を行いました。</p> <p>自由討議では、様々な意見が出されましたが、全て陳情に賛同できない旨の意見でした。</p> <p>自由討議を終了した後の討論はありませんでした。</p> <p>起立により採決を行った結果、起立はなく、本陳情は不採択と決しました。</p> <p>②4第12号陳情 東大和市特別職員のサービスの宣誓に関する条例の制定を求める陳情</p> <p>審査においては、陳情内容を踏まえ、説明員の出席を求めず、直ちに自由討議を行いました。</p> <p>自由討議では、様々な意見が出されましたが、全て陳情に賛同できない旨の意見でした。</p> <p>自由討議を終了した後の討論はありませんでした。</p> <p>起立により採決を行った結果、起立はなく、本陳情は不採択と決しました。</p> <p>③4第13号陳情 「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」を政府に送付することを求める陳情</p> <p>本陳情の審査については、副市長及び関係部課長の出席を求めて行いました。</p> <p>質疑の初めに、担当部課長よりインボイス制度の概要の説明があり、その後の質疑</p>
------------------------------	----------------	--

<p>7月22日（金） （閉会中の開催）</p>	<p>行政視察の実施</p>	<p>で、インボイス制度において東大和市に関連する内容が確認されました。</p> <p>自由討議では、賛否、それぞれ多数の意見が出されました。</p> <p>自由討議を終了した後、1名の委員から本陳情に賛成の立場で討論がありました。</p> <p>起立により採決を行った結果、可否同数となったため、委員会条例第17条第1項の規定にのっとり、委員長裁決により本陳情は不採択と決しました。</p> <p>◆視 察 先：東京都渋谷区</p> <p>視察項目：行政のデジタル化について 渋谷区のDX（デジタル・トランスフォーメーション）の導入における取組と効果について、担当部長から説明を受けました。</p>
<p>9月13日（火） （第3回定例会中の開催）</p>	<p>定例会中の審査等</p>	<p>◆陳情2件の審査</p> <p>①4第15号陳情 安倍晋三元首相の「国葬」閣議決定（2022年7月22日）に反対することを要請する陳情</p> <p>審査においては、陳情内容を踏まえ、説明員の出席を求めず、直ちに自由討議を行いました。</p> <p>自由討議では、賛否、それぞれ多数の意見が出されました。</p> <p>自由討議を終了した後、1名の委員から本陳情に賛成の立場で討論がありました。</p> <p>起立により採決を行った結果、可否同数となったため、委員会条例第17条第1項の規定にのっとり、委員長裁決により本陳情は不採択と決しました。</p> <p>②4第16号陳情 安倍晋三元首相の国葬に反対し、その意見を国に対して表明することを求める陳情</p> <p>審査においては、陳情内容を踏まえ、説明員の出席を求めず、直ちに自由討議を行いました。</p> <p>自由討議では、賛否、それぞれ多数の意</p>

<p>10月27日(木) (閉会中の開催)</p>	<p>行政視察の実施</p>	<p>見が出されました。</p> <p>自由討議を終了した後、1名の委員から本陳情に賛成の立場で討論がありました。</p> <p>起立により採決を行った結果、可否同数となったため、委員会条例第17条第1項の規定にのっとり、委員長裁決により本陳情は不採択と決しました。</p> <p>◆所管事務調査2件の協議について</p> <p>「市の防災及び防犯対策のうち総務部の所管に関する事」として、令和4年6月から令和4年8月までの災害対応等について、担当部局からの報告がありました。報告終了後、委員から質疑があり、内容に関する詳しい説明が行われました。</p> <p>次に、「行政のデジタル化について」を議題とし、東大和市デジタル化推進支援業務委託について、担当部局からの説明を受け、質疑を行い、詳細を確認しました。</p> <p>また、7月22日に視察を行った渋谷区のDXの取組について、委員間で意見交換を行いました。</p> <p>◆視察先：埼玉県入間市</p> <p>視察項目：①DXについて</p> <p>入間市のDXビジョン等について、企画部デジタル行政推進課長から説明を受けました。</p> <p>②お悔やみ手続きのデジタル化について</p> <p>市民生活部副参事及び同市と「死後の行政手続のデジタル化推進に関する協定」を締結しているライフエンディングテクノロジー株式会社の担当者から、取組についての説明を受けました。</p>
<p>12月9日(金) (第4回定例会中の開催)</p>	<p>定例会中の審査等</p>	<p>◆議案4件の審査</p> <p>議案4件は全て新設条例で、副市長及び関係部課長の出席を求めて審査を行いました。</p> <p>また、いずれの議案も、既に本会議において提案理由の説明が終了していたため、</p>

審査においては質疑から行いました。

①第62号議案 東大和市個人情報保護法施行条例

1名の委員が質疑を行い、その後、自由討議での発言はありませんでした。

自由討議を終了した後、1名の委員から本議案に反対の立場で討論がありました。

起立により採決を行った結果、本議案は起立多数で原案どおり可決と決しました。

②第63号議案 東大和市情報公開個人情報保護審査会条例

本議案については、質疑、自由討議及び討論はなかったため、直ちに採決を行った結果、全会一致で原案どおり可決と決しました。

③第64号議案 東大和市個人情報保護審議会条例

1名の委員が質疑を行い、その後、自由討議での発言はありませんでした。

自由討議を終了した後、1名の委員から本議案に反対の立場で討論がありました。

起立により採決を行った結果、本議案は起立多数で原案どおり可決と決しました。

④第65号議案 東大和市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例

多くの委員が質疑を行い、その後、自由討議での発言はありませんでした。

自由討議を終了した後、1名の委員から本議案に反対の立場で討論がありました。

起立により採決を行った結果、本議案は起立多数で原案どおり可決と決しました。

◆陳情1件の審査

4第18号陳情 安保3文書の改定に反対し、政府に意見書の提出を求める陳情

審査においては、陳情内容を踏まえ、説明員の出席を求めず、質疑を省略し、直ちに自由討議を行いました。

自由討議では、賛否、それぞれ多数の意見が出されました。

令和5年
2月14日(火)
(閉会中の開催)

正副委員長の互選等

自由討議を終了した後、1名の委員から本陳情に賛成の立場で討論がありました。

起立により採決を行った結果、可否同数となったため、委員会条例第17条第1項の規定にのっとり、委員長裁決により本陳情は不採択と決しました。

◆所管事務調査2件の協議について

「市の防災及び防犯対策のうち総務部の所管に関する事」として、令和4年9月から令和4年11月までの災害対応等について、担当部局からの報告がありました。報告終了後、委員から質疑があり、内容に関する詳しい説明が行われました。

次に、「行政のデジタル化について」を議題とし、10月27日に視察を行った入間市のDXの取組について、委員間で意見交換を行いました。

◆正副委員長の互選

委員長：中間 建二(公明党)
副委員長：蜂須賀 千雅(自由民主党)

◆座席の変更について

◆陳情1件の審査

4第21号陳情 旧統一教会及び関連団体との関係の有無と今後の対応について、市長と市議会議員の説明を求める陳情

審査においては、陳情内容を踏まえ、説明員の出席を求めず、質疑を省略し、直ちに自由討議を行いました。

自由討議では、賛否、それぞれ多数の発言がありました。

自由討議を終了した後、1名の委員から本陳情に賛成の立場で討論がありました。

起立により採決を行った結果、起立少数により、本陳情は不採択と決しました。

◆所管事務調査の協議について

所管事務調査「行政のデジタル化について」の調査報告書を報告書(案)のとおり決定し、令和5年第1回定例会最終日に報

<p>3月9日（木） （第1回定例会中の開催）</p>	<p>定例会中の審査等</p>	<p>告をすることに決定しました。</p> <p>また、本所管事務調査については、本日の調査をもって終了することを決定しました。</p> <p>◆議案2件の審査</p> <p>①第6号議案 東大和市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例</p> <p>1名の委員が質疑を行い、その後、自由討議での発言はありませんでした。</p> <p>自由討議を終了した後、1名の委員から本議案に賛成の立場で討論がありました。</p> <p>採決を行った結果、本議案は全会一致で原案どおり可決と決しました。</p> <p>②第7号議案 東大和市デジタル技術を活用した行政の手続等の推進に関する条例</p> <p>4名の委員が質疑を行い、その後、自由討議での発言はありませんでした。</p> <p>自由討議を終了した後、1名の委員から本議案に賛成の立場で討論がありました。</p> <p>採決を行った結果、本議案は全会一致で原案どおり可決と決しました。</p> <p>◆陳情7件の審査</p> <p>①5第2号陳情 弁護士費用3億5,000万円の発生を回避する措置を求める陳情</p> <p>質疑はなく、その後の自由討議では2名の委員から発言がありましたが、全て陳情に賛同できない旨の意見でした。</p> <p>自由討議を終了した後の討論はありませんでした。</p> <p>起立により採決を行った結果、起立はなく、本陳情は不採択と決しました。</p> <p>②5第6号陳情 庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金の自粛を求めることに関する陳情</p> <p>3名の委員が質疑を行い、その後、自由討議での発言はありませんでした。</p> <p>自由討議を終了した後、1名の委員から</p>
---------------------------------	-----------------	---

		<p>本陳情に反対の立場で討論がありました。</p> <p>起立により採決を行った結果、起立はなく、本陳情は不採択と決しました。</p> <p>③ 5 第 3 号陳情 指定管理者について、明らかにすることを求める陳情</p> <p>質疑はなく、その後の自由討議では 1 名の委員から発言があり、陳情に賛同できない旨の意見でした。</p> <p>自由討議を終了した後の討論はありませんでした。</p> <p>起立により採決を行った結果、起立はなく、本陳情は不採択と決しました。</p> <p>④ 5 第 1 号陳情 交通反則切符の押印欄の取扱いに関する意見書の提出を求める陳情</p> <p>審査においては、陳情内容を踏まえ、説明員の出席を求めず、質疑を省略し、直ちに自由討議を行いました。</p> <p>自由討議では全委員から発言があり、全て陳情に賛同する旨の意見でした。</p> <p>自由討議を終了した後の討論はありませんでした。</p> <p>採決を行った結果、本陳情は全会一致で採択と決しました。</p> <p>また、委員会として意見書を提出することとし、意見書の案文については正副委員長に一任することとしました。</p> <p>⑤ 5 第 4 号陳情 憲法第 16 条の解釈を明らかにすることを求める陳情</p> <p>審査においては、陳情内容を踏まえ、説明員の出席を求めず、質疑を省略し、直ちに自由討議を行いました。</p> <p>自由討議では発言がなく、その後の討論もなかったため、直ちに起立により採決を行った結果、起立はなく、本陳情は不採択と決しました。</p> <p>⑥ 5 第 5 号陳情 民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守るための陳情</p> <p>審査においては、陳情内容を踏まえ、説</p>
--	--	---

<p>3月20日（月）</p>	<p>定例会中の報告</p>	<p>明員の出席を求めず、質疑を省略し、直ちに自由討議を行いました。</p> <p>自由討議では全委員から発言があり、全て陳情に賛同できない旨の意見でした。</p> <p>自由討議を終了した後、1名の委員から本陳情に反対の立場で討論がありました。</p> <p>起立により採決を行った結果、起立はなく、本陳情は不採択と決しました。</p> <p>⑦5第7号陳情 日本学術会議による2022年12月21日声明を支持し、内閣府「方針」（同年12月6日）を撤回することを、政府に申入れするよう求める陳情</p> <p>審査においては、陳情内容を踏まえ、説明員の出席を求めず、質疑を省略し、直ちに自由討議を行いました。</p> <p>自由討議では、賛否、それぞれ多数の発言がありました。</p> <p>自由討議を終了した後、1名の委員から本陳情に賛成の立場で討論がありました。</p> <p>起立により採決を行った結果、起立多数により、本陳情は採択と決しました。</p> <p>また、本陳情の陳情趣旨として、日本学術会議が発した声明を東大和市議会が支持し、内閣府方針の撤回を政府に申入れするよう求めると記載をされていることから、本陳情が定例会最終日に議決され、その結果、採択と決した場合は改めて委員会を開催し、この申入れの方法等について協議を行うこととしました。</p> <p>◆所管事務調査の協議について</p> <p>「市の防災及び防犯対策のうち総務部の所管に関する事」として、令和4年12月から令和5年2月までの災害対応等について、担当部局からの報告がありました。報告終了後、委員から質疑があり、内容に関する詳しい説明が行われました。</p> <p>◆所管事務調査の報告について</p> <p>「行政のデジタル化について」を令和5</p>
-----------------	----------------	---

		年第1回定例会において報告を行いました。
--	--	----------------------